

編輯室より

年に二度づつグラフィック型の天界を編輯するときめて、こゝに 最初の特
別編輯を終つた。意に滿たないものが多い。室内には、もつと發表したい
珍しい寫眞や圖版が可なりあるのです。其れが、ページの嵩むのを恐れ
て、出せない。止むを得ない。半年後の、七月號にのせるまで、待つて頂
きたい。但し、どうしても待てないものは、どし々々普通號に出す。

こんどの編輯は割に樂だつた。其の理由は、思ふに、昨年試みに發刊した
「星」の經驗にあつた。愛すべき「星」よ。なつかしき「星」よ！

次號には本誌第十卷總目次と索引とを附けます。

來月號からの普通號のために、山本氏の講演の續稿が來てゐるし、村上
氏の、「星の光りの空間吸収」の文があるし、中村氏の「微光流星」や、高城
氏の「時計の」話があるし、野尻氏の玉稿もあるし、中々前途は有望である。
樂んで待つて頂きたい。

次號には本誌第十卷總目次と索引とを附けます。

來月あたりから、質疑應答の新しい欄を作る。讀者諸氏から、遠慮なく、
いろんな質問を送つて頂きたい。

讀者と共に、多幸の新年を祝ふ。

天 界 編 輯 同 人

山 本 一 清	竹 田 新 一 郵	能 田 忠 亮
垂 井 増 太 郎	宮 森 作 造	稻 葉 通 義
村 上 忠 敬	柴 田 淑 次	中 村 要
百 濟 教 猷	水 野 千 里	